

消防訓練実施一覧（令和4年度）

No.	行政区	実施日	事業所名称	訓練概要
1	南	4月19日	ニチハマテックス株式会社 大江工場	新入社員への「防火・防災講話及び消防 用設備の取扱い訓練」
2	南	6月10日	学校法人鶴田学園 鶴田幼稚園	幼稚園での「親子が一緒に楽しめる」防 火教育
3	南	6月15日	学校法人竹田学園 山崎幼稚園	「おもちゃ花火の正しい遊び方」教室の 開催
4	瑞穂	6月15日	ブラザー記念病院	夜間を想定した火災図上訓練を実施
5	瑞穂	6月8日	日本ガイシ株式会社	火災発生時の初動対応能力を目的とした ブラインド訓練の実施
6	瑞穂	6月30日	名古屋市立中根小学校	教職員を対象とした屋内消火栓取扱い訓 練を実施
7	瑞穂	7月14日	日本アルコール販売株式会社	事務所内で水害にまつわるトラブルが発 生したことを想定した災害図上訓練を実 施
8	中川	11月14日	中川区自立支援連絡協議会 防災部会	中川区障害者期間相談支援センターの協 力のもと、区内19施設管理者の方を対象 に火災図上訓練の講習会を実施
9	中川	11月11日	特別養護老人ホームあんのん	スモークマシンで煙を再現し、より実災 害に近い環境のブラインド型訓練を実施
10	瑞穂	3月2日	株式会社パロマ 本社ビル	ブラインド型消防訓練、消火器・屋内消 火栓設備を使用した初期消火訓練、救出 訓練を実施
11	中川	3月8日	特別養護老人ホーム 第2共 愛の里	スモークマシンで煙を再現し、より実災 害に近い環境のブラインド型訓練を実施

訓練記録表

タイトル	新入社員への「防火・防災講話及び消防用設備の取扱い訓練」
日時	令和4年4月19日（火）9時30分～11時00分
場所 （事業所名等）	南区 ニチハマテックス株式会社 大江工場

概要

令和4年4月19日、南消防署員によりニチハマテックス株式会社大江工場内で、新入社員の方を対象とした防火・防災講話及び消防用設備の取扱い訓練を実施しました。



新入社員の方に対し、「消防の仕事」を紹介しながら、統計上の火災原因の上位、住宅用火災警報器の必要性、消防用設備の取扱いの重要性、地震などが発生した場合の緊急避難や在宅避難に備える心構えを理解してもらいました。

また、大規模地震発生に備え命を守り被害を軽減するための対策についても説明しました。



工場に設置されている消火器や屋内消火栓設備を活用して、仕組みや取扱い方法などを説明していききました。

当初、上司の方が見守るなか新入社員の方全員が非常に緊張されていましたが、消防職員が気持ちを察して対応したことで積極的な意見や防火安全性が高まる訓練となりました。

訓練についてのお問い合わせ先

南消防署予防課

TEL：052-825-0119

Email：12yobo@fd.city.nagoya.lg.jp

訓練記録表

タイトル	幼稚園での「親子が一緒に楽しめる」防火教育
日時	令和4年6月10日（金）10時30分～11時15分
場所 （事業所名等）	南区 学校法人鶴田学園 鶴田幼稚園

概要

令和4年6月10日 鶴田幼稚園において防火・防災教育の一環として『ポッカレモン消防音楽隊・リリーエンゼルス（カラーガード隊）』とともに、効果的な防火意識及び知識の習得を図ることを目的とした「消防音楽隊と共に学ぶ出張防火・防災教室」を実施しました。



演奏・演技による防火・防災意識の高揚のほか、大型紙芝居を通して「火はどのようなものなのか、火や煙の恐ろしさ、火事を見つけた場合の行動要領」などを学んでいただき、火災に対する心構えについて理解してもらいました。



その後、親御さんと園児が一緒になって消火器の取り扱い方法を学び、模擬消火器を用いた放水体験を行いました。消防職員との意見交換も積極的に行われ、有意義な『安全で安心な暮らしを守る、防火啓発』となりました。

訓練についてのお問い合わせ先

南消防署予防課 TEL：052-825-0119
Email：12yobo@fd.city.nagoya.lg.jp

訓練記録表

タイトル	「おもちゃ花火の正しい遊び方」教室の開催
日時	令和4年6月15日（水）10時00分～10時50分
場所 （事業所名等）	南区 学校法人竹田学園 山崎幼稚園

概要

令和4年6月15日 山崎幼稚園において防火・防災教育の一環として、「おもちゃ花火教室」を開催しました。



おもちゃ花火の危険性を理解・判断できない園児たちが、誤った取り扱いによって負傷する事がないよう「正しい使用方法や危険性」について学んでいただきました。



その後、地震や火事が起きたとき、どのような行動をすれば危険から身を守れるのか、「カードゲーム」を通して、その心構えについて理解してもらいました。

訓練についてのお問い合わせ先

南消防署予防課 TEL：052-825-0119

Email：12yobo@fd.city.nagoya.lg.jp

訓練記録表

タイトル	ブラザー記念病院にて火災図上訓練を行いました。
日時	令和4年6月15日（訓練開始：16時00分～）
場所 （事業所名等）	ブラザー記念病院

概要

令和4年6月15日、瑞穂消防署はブラザー記念病院の職員と火災図上訓練を実施しました。訓練は、職員が少なくなる夜間の火災発生時の初動対応能力の向上を目的に、スプリンクラーヘッドのないトイレ内で火災が発生したと想定して行いました。



火災図上訓練の様子

訓練の結果、参加者からは夜間の少ない職員で火災への対応の難しさと、その中でも出来ることとやらないといけないことを真摯に考えて、積極的な意見交換がなされました。

火災図上訓練についても、参加者から「具体的にどんな行動が必要かを考える良い機会となった。」との声をいただきました。

火災図上訓練は、シナリオ通りに行動する従来型の消防訓練と異なり、訓練参加者全員が、事業所において火災が発生した時の対応を一緒になって考えるものであり、従業員の初動対応能力の向上や新たな気づきに大変効果のある訓練です。

瑞穂消防署は、火災図上訓練を推進していきます。実施にあたっては消防署が全面的に支援しますのでご興味ある方は是非お電話をください。

訓練についてのお問い合わせ先

瑞穂消防署予防課 TEL：052-852-0119
Email：08yobo@fd.city.nagoya.lg.jp

訓練記録表

タイトル	日本ガイシ株式会社にて消防訓練を実施しました
日時	令和4年6月8日（水）14時00分～
場所 (事業所名等)	瑞穂区須田町2番56号 日本ガイシ株式会社

概要

令和4年6月8日、日本ガイシ株式会社にて、日本ガイシ株式会社、御劔消防団、瑞穂消防署の連携による消防訓練を行いました。

訓練は火災発生時の初動対応能力の向上を目的に、施設内で火災が発生した想定としました。火災発生場所、煙の状況、けが人の複数発生については、従業員の方に伝えずブラインド型訓練としました。

日本ガイシ株式会社の従業員の方による、火災発生時の119番通報、被害状況の確認、傷病者の搬送、初期消火、施設からの避難、隣建物からの屋内消火栓による延焼防止活動、消防隊への情報伝達を実施し、各訓練を行った人は災害が発生したら実際にどのような行動をするのかを確認しました。



通報訓練



傷病者救出訓練



放水訓練



避難・点名訓練

放水訓練では地域防災力の要である御劔消防団も参加しました。



救出訓練



放水訓練

ブラインド訓練はシナリオ通りの活動をする従来型の消防訓練と異なり、訓練参加者の活動にシナリオがないため、裏方の従業員の方の調整準備が大変であったと思います。

しかし、訓練準備する中で多くの課題が浮かび上がりました。訓練後の検討会においても課題について様々な意見交換が行われました。



検討会実施



課題発表

瑞穂消防署は今後も消防訓練を積極的に推進していきます。実施に当たっては消防署が全面的に支援して参りますので、ご興味のある方は是非お電話にてご相談ください。

訓練についてのお問い合わせ先

瑞穂消防署予防課 TEL : 0 5 2 - 8 5 2 - 0 1 1 9

Email : 08yobo@fd.city.nagoya.lg.jp

訓練記録表

タイトル	教職員を対象とした屋内消火栓取扱い訓練を行いました
日時	令和4年6月30日（木）15時00分～
場所 （事業所名等）	瑞穂区 名古屋市立中根小学校

概要

火災発生時の初動対応能力の向上を目的に、小学校内で火災が発生したとの想定で名古屋市立中根小学校にて屋内消火栓放水訓練を行いました。約30名の教職員の方に参加していただきましたが、屋内消火栓での放水経験がある方はほとんどいないため、訓練前に屋内消火栓の場所や取扱い方法の説明を行いました。

ホース延長の難しさ、筒先員との連携、放水量の多さ、筒先の反動力の強さなどを訓練参加者は体験することができました。



参加者からは、「一人で屋内消火栓を使うことは可能ですか。」「ホースをどうやってはめたり、外したりするんですか。」など具体的な質問もあり、火災発生時の行動を考える良い機会となりました。

火災の初動対応時に消防用設備を事業所の皆さんが使用できれば、被害を最小限に抑えることができます。

瑞穂消防署は今後も消防用設備を使用した実動訓練を積極的に推進・支援していきますので、ご興味のある方はぜひ下記連絡先までご相談ください。

訓練についてのお問い合わせ先

瑞穂消防署予防課 TEL：052-852-0119
Email：08yobo@fd.city.nagoya.lg.jp

訓練記録表

タイトル	日本アルコール販売株式会社にて災害図上訓練を行いました
日時	令和4年7月14日（水）13時00分～
場所 (事業所名等)	瑞穂区二野町6番20号 日本アルコール販売株式会社 名古屋支店

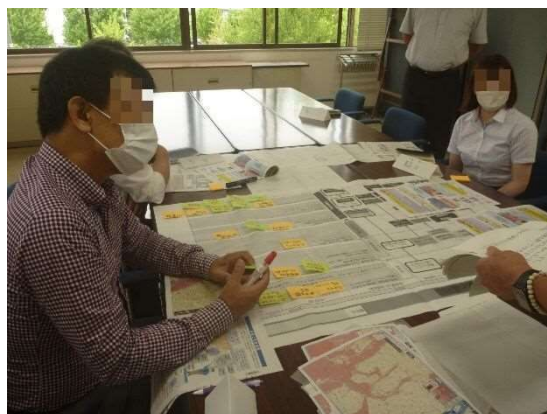
概要

令和4年7月14日、瑞穂消防署はアルコールの製造・販売を行っている日本アルコール販売株式会社と災害図上訓練を行いました。

訓練は台風発生時の事前準備や心構え、浸水時、避難者の受け入れなどの具体的な対策を立てることを目的に、事務所内で水害にまつわるトラブルが発生したことを想定して行いました。

訓練の結果、参加者から新しい浸水状況、浸水時間、上階避難の考え方について積極的な意見交換がされました。

災害図上訓練については、参加者から「ハザードマップの見方や、内水氾濫の意味など知らないことが多かった。」との声を頂きました。



名古屋市では令和4年6月から、新しい「風水害（洪水、内水、高潮）ハザードマップ」の運用が開始されました。瑞穂消防署では今年度から従来の火災図上訓練だけでなく、様々な災害に対応できるように災害図上訓練を始めております。実施にあたっては消防署が全面的に支援しますので、ご興味ある方は是非お電話をください。

訓練についてのお問い合わせ先

瑞穂消防署予防課 TEL：052-852-0119
Email：08yobo@fd.city.nagoya.lg.jp

訓練記録表

タイトル	障がい者グループホームの管理者を対象に火災図上訓練講習会を実施
日時	令和4年11月2日 9時30分～12時00分
場所 (事業所名等)	中川区役所 第2会議室 中川区自立支援連絡協議会 防災部会 (中川区内の共同生活援助、就労継続支援、生活介護等の障がい者施設)

概要



中川消防署は、中川区障害者基幹相談支援センターさんのご協力のもと、19の事業所の施設管理者の方たちに対し、火災図上訓練の講習会を実施しました。

はじめに火災図上訓練の目的、手法、効果を示し、その後グループに分かれ実際に図上訓練を体験していただきました。消防職員が進行役となり、施設管理者の方たちとともに図上訓練を進めました。訓練中や訓練後の振り返りでは、参加者の皆さまから「今後、自分の施設でも火災図上訓練を実施したい」等、前向きな発言がなされ、火災発生時の初動対応や日頃の火災予防対策について考える良い機会になりました。

訓練についてのお問い合わせ先

中川消防署予防課 TEL : 052-363-0119
Email : 10yobo@fd.city.nagoya.lg.jp

訓練記録表

タイトル	「特別養護老人ホーム あんのん」でブラインド型連携訓練を実施
日時	令和4年11月11日
場所 (事業所名等)	中川区 (特別養護老人ホーム あんのん)

概要

中川消防署は、「特別養護老人ホーム あんのん」でブラインド型連携訓練を実施しました。今回の訓練は、事業所スタッフも消防隊も事前に訓練想定を知らされず、完全アドリブで活動したものです。また、実際にスモークマシンで煙を再現し、より実災害に近い訓練を行いました。

3階共用トイレから出火という想定のもと、火元の特定、入所者の避難誘導、到着した消防隊への情報提供等が円滑に実施されました。スタッフの方が円滑に活動できたのは、火災図上訓練等の日頃の訓練を通して、初動対応で何をすべきかスタッフ間で意識を共有していたことの賜物です。

訓練の振り返りでは、事業所スタッフと消防署で意見交換を行い、お互いの気づきを今後の業務に活かしていくことを確認しました。



訓練についてのお問い合わせ先

中川消防署予防課 TEL : 052-363-0119
Email : 10yobo@fd.city.nagoya.lg.jp

訓練記録表

タイトル	パロマ本社ビルにて消防訓練を行いました。
日時	令和5年3月2日 13時30分から 14時30分
場所	株式会社パロマ 本社ビル

概要

令和5年3月2日、春の火災予防運動の一環として株式会社パロマ本社ビルにてブラインド型消防訓練を実施しました。

パロマ本社ビルの本館・別館から同時に火災が発生したとの想定の下、従業員約100名による119番通報・初期消火・避難誘導などが行われました。

初期消火では、（環境に配慮した上で）粉末消火器を使用したり、屋内消火栓設備を使い実際に放水を体験しました。また、当ビルに担架とAEDが常置されているため、負傷者の担架搬送やAEDを使った訓練も行われました。

その後、はしご車や救助隊による逃げ遅れ者の救出や一斉放水が実施されました。

訓練終了後の振り返りでは、業務中に従業員の所在の把握が困難であること、火災発見から消火までに時間を有していることなどが反省事項として挙がりました。



瑞穂消防署は今後も事業所での（ブラインド型）訓練を積極的に推進していきます。実施にあたっては消防署が全面的に支援していますので、ご興味ある方は是非お電話にてご相談ください。

※ブラインド型訓練・・・参加者に訓練の想定の一部（出火場所・延焼経過・イベント等）が隠された状態で実施する訓練。判断力・応用力が試される。

訓練についてのお問い合わせ先

瑞穂消防署予防課 TEL：052-852-0119

Email：08yobo@fd.city.nagoya.lg.jp

訓練記録表

タイトル	特別養護老人ホーム 第2 共愛の里にてブラインド型連携訓練を実施
日時	令和5年3月8日 14時00分～14時40分
場所 (事業所名等)	中川区 特別養護老人ホーム 第2 共愛の里

概要

中川消防署は、特別養護老人ホーム 第2 共愛の里にてブラインド型連携訓練を実施しました。今回の訓練は、事業所スタッフも消防隊も事前に訓練想定を知らされず、完全アドリブで活動したものです。また、実際にスモークマシンで煙を再現し、より実災害に近い訓練を実施しました。

2階の1室から出火という想定のもと、火元の特定、入所者の避難誘導、到着した消防隊への情報提供等を実施するとともに、スタッフの方が事業所に設置してある消防用設備を活用し円滑に活動しました。火災図上訓練等の日頃の訓練を通して、初動対応で何をすべきかスタッフ間で意識を共有していたことの賜物です。

訓練の振り返りでは、事業所スタッフと消防署で意見交換を行い、今後の業務に活かしていくことを確認しました。



訓練についてのお問い合わせ先

中川消防署予防課 TEL：052-363-0119
Email：10yobo@fd.city.nagoya.lg.jp